

事務事業評価表

1. 基本事項 作成日 令和08年06月15日(月)

事務事業		橋りょう維持管理事業		担当課	道路管理課	担当係	道路・橋りょう維持係	管理番号	48221	
総合計画	大項目	5	快適で利便性の高いまち		事業区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務				
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		根拠法令 個別計画等	道路法、道路橋示方書 道路橋定期点検要領 深谷市橋梁長寿命化修繕計画				
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進							
	主要プロジェクト									
事業概要		市が管理する道路橋を適切に維持管理するため、法令に基づく定期点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計及び修繕等を行う事業である。								
目的 ※何のために		橋梁の損傷を早期に発見・対応することで、市民の生活や一般交通に支障を及ぼさないよう維持管理するため。								
対象 ※誰・何を対象に		市が管理する橋長2m以上の橋								
手段 ※どのように		定期点検、調査、設計及び修繕等を行う。								
成果 ※何を求めるか		橋梁の状況を確認するとともに長寿命化を図る。								
執行体制		☒ 職員 ☒ 一部委託 ☐ 全部委託 ☐ 指定管理 ☐ 市民ボランティア ☐ NPO等 ☐ その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
		一般会計	8	土木費	2	道路橋りょう費	1	道路維持費	橋りょう維持管理事業	67,443,644
本事業の 主な業務		・橋梁の点検業務							・	
		・橋梁維持修繕工事							・	
		・橋梁の緊急修繕							・	
		・橋梁台帳の管理							・	
		・災害時の復旧対応							・	
		・橋梁のパトロール							・	

2. 事業費(投入コスト) 単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		橋梁点検業務 橋梁補修・耐震補強工事	橋梁点検業務 橋梁補修工事 橋梁長寿命化修繕計画策定業務	橋梁点検業務 橋梁補修工事	橋梁点検業務 橋梁補修工事	橋梁点検業務 橋梁補修設計 橋梁補修工事	
事業費	予算(現額)	178,332,000	135,455,000	67,100,000	84,886,000	94,991,000	
	決算額	160,184,819	117,588,184	51,931,876	67,443,644	0	
	財源内訳	国支出金	45,259,000	32,012,000	16,729,000	21,755,000	18,067,000
		県支出金	0	0	0	0	
		地方債	52,900,000	30,700,000	4,700,000	1,800,000	2,800,000
		他特定財源	0	0	0	0	
		一般財源	62,025,819	54,876,184	30,502,876	43,888,644	74,124,000
人件費	従事職員数(人)	2.00	2.72	2.72	2.67	2.72	
	人件費相当試算※	15,739,114	21,787,649	22,364,496	22,633,841	23,959,090	
	総事業費試算	175,923,933	139,375,833	74,296,372	90,077,485	118,950,090	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名	目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
活動指標 1	定期点検を行った橋梁	目標値	橋	174.00	107.00	162.00	173.00	172.00	174.00
		実績値		174.00	108.00	162.00	173.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		橋梁長寿命化修繕計画（5年に1回）に基づき設定している。 / 定期点検数						
	実績値の算出式								
活動指標 2	補修・耐震補強を行った橋梁	目標値	橋	2.00	2.00	3.00	3.00	3.00	3.00
		実績値		2.00	2.00	3.00	3.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		橋梁長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 補修・耐震補強数						
	実績値の算出式								
成果指標 1	定期点検率	目標値	%	88.43	100.00	20.53	42.46	64.26	86.31
		実績値		88.05	100.00	20.53	42.46		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		橋梁長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 点検数（累計）／橋梁数×100						
	実績値の算出式								
成果指標 2	橋梁補修率	目標値	%	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00
		実績値		100.00	100.00	100.00	100.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		橋梁長寿命化修繕計画及び定期点検結果に基づき設定している。 / 実施数／計画数×100						
	実績値の算出式								
成果指標 3	維持管理上の事故件数	目標値	件	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		実績値		0.00	0.00	0.00	0.00		
	目標値の算定根拠/実績値の出所		管理上の事故は、常に発生しないようにしている。 / 申請された件数						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	橋梁の定期点検及び補修数ともに目標どおり達成することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	橋梁の定期点検率及び橋梁補修率、維持管理上の事故件数ともに目標どおり達成することができた。
			評価者 道路・橋りょう維持係長 秋山 隆之

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	橋梁の定期点検については、道路橋定期点検要領に基づき、5年に1回の頻度で点検を行っている。また、効率的に橋梁を維持していくため、橋梁長寿命化修繕計画等に基づき、予防保全型による修繕を行うことができた。
			評価者 道路・橋りょう維持係長 秋山 隆之